

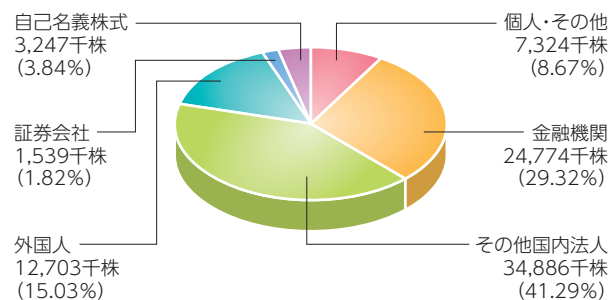
## 株式情報 (2016年9月30日現在)

株式の状況	
発行可能株式総数	288,000,000 株
発行済株式の総数(うち自己株式 3,247,431株)	84,476,500 株
株主数	13,449 名

大株主(上位10名)		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本航空株式会社	4,398	5.41
ANAホールディングス株式会社	4,398	5.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・ 京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口)	3,484	4.28
MSIP CLIENT SECURITIES	3,465	4.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,408	4.19
株式会社みずほ銀行	3,300	4.06
三菱地所株式会社	3,111	3.83
大成建設株式会社	2,831	3.48
日本通運株式会社	2,337	2.87
東京海上日動火災保険株式会社	1,864	2.29

(注)持株比率は自己株式(3,247,431株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式数分布



VOC(揮発性有機化合物)成分ゼロの100%植物油のインクおよびFSC®認証用紙を使用し、印刷工程で有害廃液を出さない[水なし印刷方式]を採用しています。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。 <a href="http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/">http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/</a>
株主名簿管理	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)

### 各種手続きのお取扱窓口について

住所変更や買取・買増請求等株主さまの各種お手続きのお取扱窓口は以下の通りです。

- (1) 証券会社等に口座をお持ちの場合  
お取引の証券会社等になります。
- (2) 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)

#### 電話でのお問い合わせ

**みずほ信託銀行株式会社 証券代行部**  
TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)

- ※土・日・祝日を除く9:00~17:00
- ・各種手続きお取扱店
- みずほ証券**  
本店および全国各支店  
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。
- みずほ信託銀行**  
本店および全国各支店  
※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。



日本空港ビルデング株式会社  
Japan Airport Terminal Co., Ltd.

〒144-0041 東京都大田区羽田空港三丁目3番2号(第1旅客ターミナルビル)

TEL:03-5757-8000(代表)

<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/>

株主・投資家の皆さまへ

# 第73期 株主通信 第2四半期

2016年4月1日~2016年9月30日



日本空港ビルデング株式会社  
Japan Airport Terminal Co., Ltd.

証券コード: 9706

# トップメッセージ

## TOP MESSAGE

今後も全役職員が  
常に進化する姿勢を持ち、  
「オール羽田」で  
旅客ターミナルの  
機能向上に取り組んで  
まいります。



**Q** 航空業界における事業環境と旅客動向について教えてください。

**A** 羽田空港国際線をはじめ、訪日外国人旅客数は順調に推移しました。

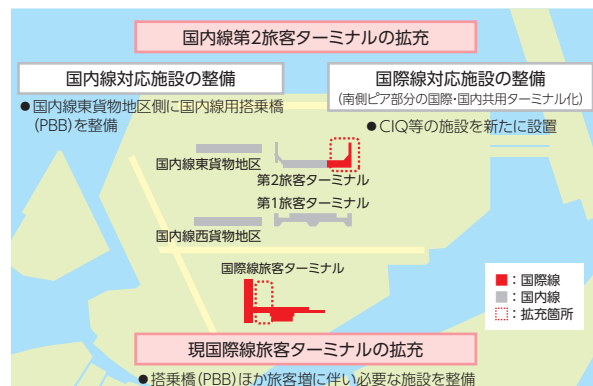
政府は、観光をわが国の基幹産業へと成長させる「観光先進国」という新たな挑戦に向け、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人を目指しています。2016年暦年の訪日外国人旅行者は、10月末で2,000万人を超え、通年では2,400万人を超える可能性が出てきました。

当社の事業環境に大きな影響を与える各空港の旅客数も、羽田空港国際線を中心に順調に推移しており、引き続きアジア地域の訪日インバウンド需要の拡大が見込まれる中、羽田空港国際線では、本年10月末からアメリカ便が増便されました。成田空港や関西空港においてもLCC等の増便により、今後も訪日外国人旅客数の増加が見込まれております。

**Q** 今後の羽田国際化と当社グループの取り巻く環境はいかがでしょうか。

**A** 羽田空港の発着枠増加により、長期的な事業環境はプラスと考えています。

国土交通省では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な開催、さらにはその先を見据え、首都圏の国際競争力の強化、増加する訪日外国人旅行者の受け入れ、地方創生などの観点から、羽田空港の機能強化に向けて2020年までに年間発着枠を最大3.9万回拡大することが発表されました。



国土交通省航空局「平成29年度航空局関係予算概算要求概要」を基に当社にて加工

この増枠への対応として、現国際線旅客ターミナルにおいては、一部施設の拡充を実施しますが、施設の拡張余地に制限があるため、国内線第2旅客ターミナルの一部を増改築し、国際線で使用できるようにいたします。

これにより、当社は、大規模設備投資を行うこととなりますが、東京国際空港ターミナル株式会社(以下「TIAT」という。)からの家賃収入、拡充部分の受託業務の拡大、需要に伴う商品卸売収入の増加等が見込まれることに加え、中長期的には、内際乗継利便が向上することで、国内需要の創出に繋がると期待しています。

**Q** 通期の業績について教えてください。

**A** 訪日インバウンドの購買動向変化により当初予想、前期実績を下回るものと予想しています。

購買動向の変化や、その要因の一つでもある為替相場の円高基調といったことにより、国際線売店の購買単価が下落し、また、本年1月にオープンした銀座市中免税店の売上目標未達も大きく影響して、売上高998億円、営業利益44億円、経常利益62億円、親会社株主に帰属する四半期純利益42億円と、いずれも前年同期を下回り、減収減益となりました。

通期においては、訪日インバウンドの購買動向変化など、上期の趨勢を踏まえ、業績を下方修正いたしました。市中免税店および空港免税事業の下振れを抑えるべくコスト削減を引き続き実施するものの、物品販売セグメントの売上減少が大きく影響し、売上、利益ともに当初予想、前期実績を下回るものと予想しております。

売上高につきましては、空室活用策の推進および業務委託料の見直しなどによる増収を見込んだものの、市中免税店売上の大幅な見直しや、成田空港、関西空港直営免税店の売上減少が見込まれ、当初予想より181億円下振れし2,029億円。営業利益につきましても、主に、市中免税店および空港免税店等の売上減少に伴い、41億円下振れし88億円、経常利益は114億円と予想しております。

当社は、本年度から2020年度までの5年間で計画期間とする中期経営計画「To be a World Best Airport 2020」を、本年5月に発表しました。「羽田空港の“あるべき姿”の追求による事業・収益機会の創造と、競争優位の確立による収益基盤の再構築」を戦略の骨子として掲げ、事業戦略として

は、複雑かつ不確実性の高い経営環境に対応した事業ポートフォリオバランスを構築していくという方向性を示しました。

今年に入り、当社を取り巻く環境は、大きく変化しており、まさに複雑かつ不確実性の高い経営環境に対応した事業ポートフォリオバランスの構築が急務と捉えております。引き続き訪日インバウンド需要の成長が期待される中で、その成長をいかに取り込んでいくかが重要と考えております。

また、免税事業への依存度の高まりや、首都圏空港への依存度の高まりに対するリスクに対し、海外を含めたその他の地域、あるいは新規事業をどのように位置付け、成長戦略へと繋げていくのかが、喫緊の重要な成長戦略課題と認識を深めております。

当社の進める中期経営計画の目的は、都心から至近距離にあり、国内49都市と海外31都市の結節点にある羽田空港の立地特性と、60年以上にわたるターミナル運営のノウハウ、免税事業をはじめとする多彩な物品販売業およびレストラン事業の経験という当社グループの強みをいかした事業領域の拡大や収益の多元化など、これらを成長原資として、羽田空港ターミナル事業の収益基盤の再構築を図り、さらに発展させていくことにあります。目標達成までの道半ばではございますが、引き続き邁進してまいります。

当期の中間配当金につきましては、当初予想から大幅な減益となったことを踏まえ、また、今後の大規模投資を考慮して内部留保を確保すると同時に、目標とする配当性向30%以上を念頭におきながら、業績等を総合的に勘案し、前予想の中間配当金1株当たり18円から2円減配し、1株当たり16円、また期末配当金も、上期同様、厳しい事業環境が予想されるため、前予想から1株当たり2円減配の16円とし、年間配当予想は1株当たり32円とさせていただきます。

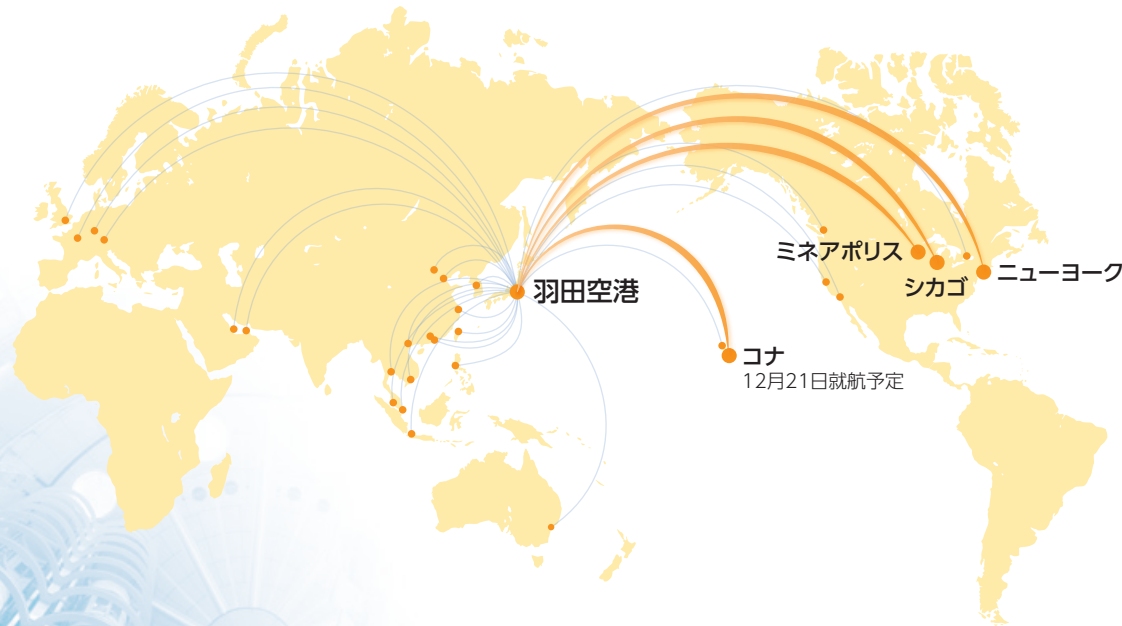
株主の皆さまには、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### ■ 決算ハイライト (2017年3月期 第2四半期連結業績)

売上高	998億円
営業利益	44億円
経常利益	62億円
親会社株主に帰属する四半期純利益	42億円

## ますます利便性が高まる羽田空港国際線

2016年2月、羽田空港の発着枠について、日本と米国との航空当局間協議で合意された内容(昼間時間帯では双方1日5便、深夜早朝時間帯では双方1日1便ずつの運航を可能とする)を受け、10月末からの冬季ダイヤより、羽田空港からニューヨーク、シカゴ、ミネアポリスの3都市に新規路線が加わりました。これにより、羽田空港国際線の就航都市数は31都市(34路線)となり、ますます利便性が高まりました。



### ■ 新規就航路線(2016年下期)

10月30日	ニューヨーク (米国)	10月30日	シカゴ (米国)
10月30日	ミネアポリス (米国)	12月21日 (予定)	コナ (米国)

## 海外の空港や航空会社との提携が進んでいます

### 1 韓国空港公社と介助サービスの相互協力・連携に関する業務協力覚書を締結

当社と東京国際空港ターミナル株式会社は、2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピックおよび2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、羽田空港と金浦空港の利用者を対象に介助サービスの相互協力・連携を行うことに合意し、2016年7月21日に韓国空港公社と業務協力覚書を締結しました。



### 2 北京首都機場商貿有限公司と共同プロジェクトの合意書を締結

当社は、2016年7月14日に北京首都機場商貿有限公司\*と北京空港第3ターミナル内商業施設の運営に関する共同プロジェクトの合意書を締結しました。



\*当社が2009年3月に業務協力覚書を締結した首都機場集團会社のグループ企業で、北京空港内商業施設の運営会社

### 3 ジャパン・エアポート・グランドハンドリング株式会社が海南航空のハンドリング業務を受託

当社のグループ会社であるジャパン・エアポート・グランドハンドリング株式会社は、2016年8月1日から海南航空の羽田ー北京線で搭乗手続きや荷物の積み降ろしなどのグランドハンドリング業務を受託しています。

同社が外国航空会社から定期便のハンドリング業務を受託するのは、アメリカン航空の羽田ーロサンゼルス線に続き2社目です。



### 4 コスモ企業株式会社がハワイアン航空のケータリング業務を受託

当社のグループ会社であるコスモ企業株式会社は、2016年7月23日からハワイアン航空の成田ーホノルル線でケータリング業務を受託しています。

同社はミスなく機内食を提供できるよう搭載前に全てのトレーセットをチェックするなど、質の高いケータリングサービスでお客さまからの信頼をいただいています。





ロボットの社会実装に向けた国内空港初の取り組み

## 「Haneda Robotics Lab」プロジェクト始動

日本の労働生産人口減少が急速に進む中、羽田空港の各種業務課題を解決していくためには、ロボット技術の活用導入をより加速させていくことが必要との考えに基づき、2016年9月に「Haneda Robotics Lab (ハネダ ロボティクス ラボ)」を設置し、「羽田空港ロボット実験プロジェクト2016<sup>(注1)</sup>」をスタートしました。

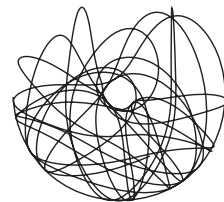
本プロジェクトは、ロボットの技術検証を目的に、国内を中心に実証実験希望者を公募し、政府が推進中の「改革2020プロジェクト」の実現に向けた取り組みの一つとして、国土交通省および経済産業省と連携して羽田空港で各種ロボット製品(プロトタイプ含む)の導入実験を行うもので、空港内という利用環境での検証データをもとに、より実効性の高いロボット開発に取り組んでいただくための環境整備にも貢献していきます。

他にも空港全体でさまざまなロボットが活躍している状況を創出することで、一般の方々にロボットをより身近に感じてもらう効果、社会実装の促進により課題の解決が加速される社会的波及効果、賑わいの創出や今回の活用事例が世界へと発信されることなども目標にしています。

(注1)本プロジェクトは、経済産業省が「平成28年度ロボット導入実証事業」として推進中の全104件のプロジェクトの一つとして、「日常空間におけるサービスロボット活用」の категорияで採択をされています。  
なお、株式会社電通ならびに株式会社電通国際情報サービスのご協力のもと、Haneda Robotics Labの事務局運営をしています。



HANEDA  
ROBOTICS  
LAB



## SKYTRAX社「5スターエアポート」を3年連続で獲得

羽田空港旅客ターミナルは、英国のSKYTRAX社<sup>(注1)</sup>が実施する“Global Airport Ranking”において、3年連続で世界最高水準である「5スターエアポート」を獲得いたしました。

この1年間、新たな施設の設置やおもてなしを取り入れたCS推進活動など、国内線・国際線ともに、よりお客さま目線に立った改善に取り組み、羽田空港ならではのサービスを追求してきました。

その結果、館内の清潔さや保守管理、スタッフのサービス水準といった、さまざまな項目でこれまでより高い評価をいただくことができました。

今後も全役職員が常に進化する姿勢を持ち、オール羽田で旅客ターミナルの機能向上に取り組み、世界で最も評価される空港になるという強い決意のもと、さらなる高みを目指してまいります。



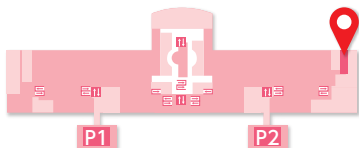
Global Airport Ranking 5スター エアポート	東京国際空港 (羽田空港) <sup>(注2)</sup>		日本	
	香港国際空港	中国	仁川国際空港	韓国
	チャンギ国際空港	シンガポール	ミュンヘン国際空港	ドイツ

(注1) 1989年創立の英国に拠点を置く航空サービスリサーチ会社。世界の空港や航空会社の評価を行っており、評価の項目は多岐にわたっています。  
(注2) 東京国際空港(羽田空港)の国内線第1・第2旅客ターミナルは日本空港ビルデング株式会社が、国際線旅客ターミナルは東京国際空港ターミナル株式会社がそれぞれ所有、管理・運営しています。

## 2 羽田空港に新店舗が続々OPEN



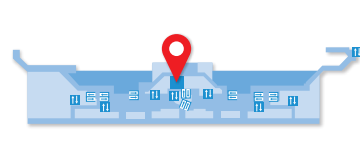
野菜料理とスイーツの店「OCHAWAN」がオープン。「生姜とトマトのお茶漬け」、「各種野菜と果物のシフォンケーキ」など、新鮮な有機野菜を使ったヘルシーな料理やスイーツをお楽しみください。



第1旅客ターミナル3階 テラスレストラン北  
営業時間:7:00 ~ 20:00(ラストオーダー 19:30)



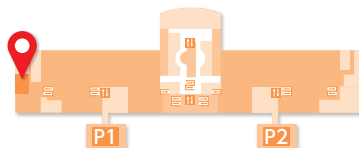
羽田空港で初の本格タンメンと餃子の専門店がオープン。キャベツ、人参、玉葱などたっぷりの野菜や豚バラ肉とスープの旨みが絶妙のタンメン、一つひとつ店内で手包みしモチモチした食感の餃子をご賞味ください。



第2旅客ターミナル1階  
営業時間:9:30 ~ 22:00(ラストオーダー 21:30)



創業以来110余年にわたって「うまい、やすい、はやい」にこだわり続ける「吉野家」。牛丼はもちろん、牛丼以外のメニューも豊富に取り揃えております。お一人でもご家族でも、どうぞお気軽にお立ち寄りください。



第1旅客ターミナル3階 テラスレストラン南  
営業時間:8:00 ~ 21:00(ラストオーダー 20:30)



ドイツのスポーツブランド「PUMA」の期間限定ショップが羽田空港に初出店。スポーツ関連商品だけでなく、スポーツからインスパイアされたライフスタイル商品の展開も得意とする「PUMA」に、ぜひお立ち寄りください。



期間:2016年10月19日~ 2017年3月末(予定)  
第1旅客ターミナル1階 到着ロビー  
営業時間:11:00 ~ 19:00



## 3 羽田空港プライベートブランドに新作が登場

羽田空港プライベートブランドにおしゃれなスイーツが登場！  
羽田空港でしかお求めになれないとっておきのスイーツです。ぜひお試しください。

### 4つの味が楽しめる焼きチョコレート 「BAKED CHOCOLAT」(ベイクド ショコラ)



ショコラブランド「ラ・メゾン 白金」とコラボレーションした羽田空港オリジナルスイーツを発売。

La Maison  
SHIROKANE  
ラ・メゾン 白金

#### 「BAKED CHOCOLAT」のこだわり

- ベルギー産クーベルチュールチョコレートをブレンドし、じっくり焼き上げたチョコレートを、食感に合うよう432層のパイ生地でサンドしました。
- ミルク、ビター、バニラ、ストロベリーの4つの味が楽しめるアソート商品です。

### 山本シェフの感性が光る逸品 「メープルラングドシャ」

大統領シェフ・山本秀正氏のプロデュースによる羽田空港オリジナルスイーツを発売。メープルシュガーの風味が香るクッキー生地をサンドし、実山椒やマルドンの塩、フェネルシードをトッピングしました。

#### 大統領シェフ・山本秀正

1985年から3代にわたる米国大統領就任晩餐会の総料理長を務める。2005年「マンダリンオリエンタル東京」の初代総料理長に就任。現在はシンガポールをはじめ、国内外の話題の施設でレストランを展開し、国際的に活躍を続けている。



# 4 成田空港で新店舗OPEN

成田空港でも店舗を展開。新たにオープンした「Air BIC CAMERA」や「Time Gallery」で、ご出発の直前までお買いものをお楽しみください。

11月25日オープン!!

**Air BIC CAMERA**  
成田空港第2ターミナル店

**Air BIC CAMERA**



成田空港内にあるという立地特性をいかし、家電製品を中心にカメラ、理美容、音響機器、時計など、人気のアイテムを取り揃えたセレクトショップです。海外へ渡航される日本人のお客さま向けには、SIMカードや旅行用家電もご用意いたしました。いずれの商品も、ビックカメラ各店の売上ランキング上位に入る人気の商品を厳選し取り揃えています。



2016年12月11日、第2ターミナルに  
リニューアルオープン!!

**タイムギャラリー**  
Time Gallery



お客さまに安心してお買い求めいただける高品質・高機能な商品を種類豊富に取り揃えた時計専門店です。ひのきの香り漂う木組みの空間で、職人の熱意や苦勞が育んだ日本の時計文化を感じていただき、時計という「モノ」だけでなく日本文化という「価値観」をお持ち帰りいただけます。

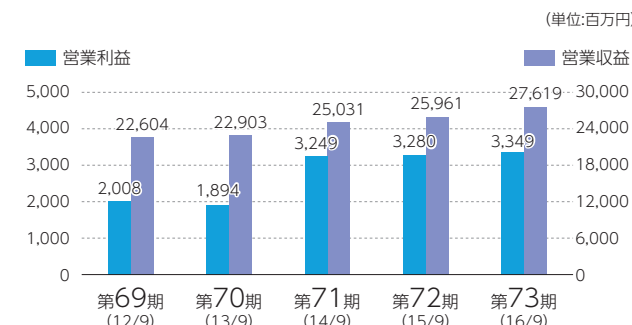
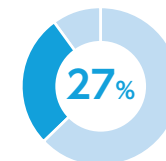
## 事業別概況

### 施設管理運営業



対前年同期比  
増収増益となりました。

- 羽田空港国際線旅客ターミナルにおける業務受託収入や、広告料収入の増加等により、その他の収入が増加。

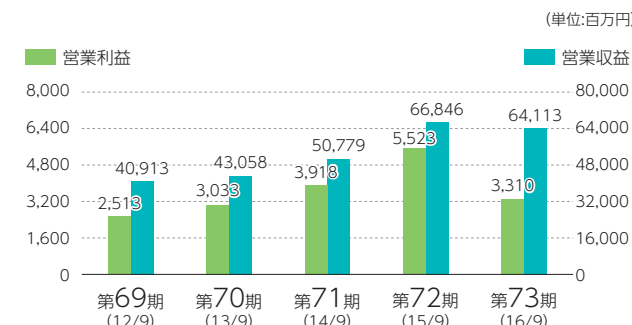
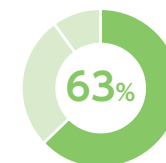


### 物品販売業



対前年同期比  
減収減益となりました。

- 空港型市中免税店の開業に伴う増収はあるものの、成田空港および関西空港において前年のいわゆる「爆買い」からの反動減が大きく、国際線売店売上が減少。
- 営業利益は、空港型市中免税店の営業費用の増加等もあり減少。

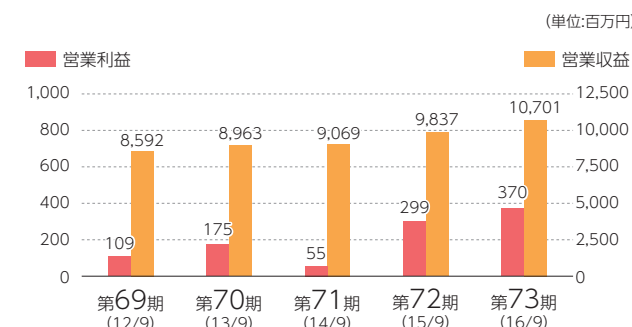
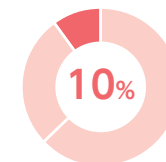


### 飲食業



対前年同期比  
増収増益となりました。

- 外国航空会社との新規取引や増便等により、機内食売上が増加。
- 羽田空港国際線旅客ターミナルでの業務受託収入の増加等により、その他の売上が増加。



# 連結財務諸表(要旨)

## 四半期連結貸借対照表のポイント

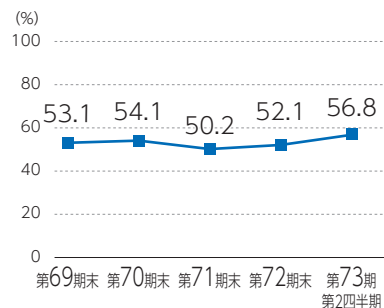
### ① 負債合計

未払費用(国有財産一時使用料等)の支払や長期借入金の約定返済等により、前期末と比べて159億4千万円減少の882億7百万円となりました。

### ② 純資産合計

その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したこと等により、前期末と比べて32億8千1百万円増加し、1,216億7千5百万円となりました。この結果、自己資本比率は56.8%(前期末は52.1%)となりました。

### 自己資本比率



(単位:百万円)

四半期連結貸借対照表	前期 2016年3月31日現在	当第2四半期 2016年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	74,203	61,997
固定資産	148,339	147,885
有形固定資産	106,801	104,904
無形固定資産	1,763	1,954
投資その他の資産	39,774	41,026
資産合計	222,542	209,883

<b>負債の部</b>		
流動負債	43,357	31,857
固定負債	60,790	56,349
① 負債合計	104,148	88,207

<b>純資産の部</b>		
株主資本	115,512	118,346
その他の包括利益累計額	454	784
非支配株主持分	2,427	2,544
② 純資産合計	118,394	121,675
負債純資産合計	222,542	209,883

詳細な財務情報は、当社ホームページ「株主・投資家情報」をご覧ください。

<http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/>

(単位:百万円)

四半期連結損益計算書	前第2四半期 自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日	当第2四半期 自 2016年4月 1日 至 2016年9月30日
③ 営業収益	100,080	99,840
営業総利益	45,611	46,789
④ 販売費及び一般管理費	39,033	42,324
営業利益	6,578	4,464
営業外収益	1,581	2,051
営業外費用	429	279
経常利益	7,729	6,237
特別損失	4	0
税金等調整前四半期純利益	7,725	6,236
法人税等	2,447	1,890
四半期純利益	5,278	4,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,277	4,296

## 四半期連結損益計算書のポイント

### ③ 営業収益

空港型市中免税店の開業に伴う増収や羽田空港国際線旅客ターミナルにおける業務受託収入の増加等があるものの、成田空港および関西空港において前年のいわゆる「爆買い」からの反動減が大きく、商品売上が減少し、前年同期比0.2%減の998億4千万円となりました。

### ④ 販売費及び一般管理費

空港型市中免税店の営業費用増や羽田空港国際線旅客ターミナルにかかる業務委託費の増加等により、前年同期比で増加しております。

# 会社概要 (2016年9月30日現在)

会社概要	
商号	日本空港ビルディング株式会社 Japan Airport Terminal Co., Ltd.
設立	1953年7月20日
資本金	174億8,920万円(東証一部上場)
事業内容	(1) 羽田空港旅客ターミナルビルの建設、管理運営 (2) 物品販売業務 (3) その他のサービス業務

本社および営業所など	
本社	東京都大田区羽田空港三丁目3番2号 (第1旅客ターミナルビル)
東京事務所	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 (丸の内ビルディング14階)
成田営業所	千葉県成田市古込字込前164番地 (成田国際空港内コスモビル)
大阪営業所	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番地
中部営業所	愛知県常滑市栄町一丁目124番地

役員			
代表取締役会長兼CEO	鷹城 勲	監査役	小野 哲治
代表取締役社長執行役員兼COO	横田 信秋	監査役	古賀 洋一
代表取締役副社長執行役員	鈴木 久泰	監査役(非常勤)	赤井 文彌
取締役副社長執行役員	赤堀 正俊	監査役(非常勤)	竹島 一彦
専務取締役執行役員	越智 久男	監査役(非常勤)	岩井 幸司
専務取締役執行役員	米本 靖英	専務執行役員	河合 誠
専務取締役執行役員	知久 守一	常務執行役員	阿南 優樹
常務取締役執行役員	篠原 敏夫	常務執行役員	徳武 大介
常務取締役執行役員	加藤 勝也	常務執行役員	久保 健治
常務取締役執行役員	田中 一仁	常務執行役員	藤野 威
取締役(非常勤)	大西 賢	常務執行役員	小山 陽子
取締役(非常勤)	高木 茂	常務執行役員	稲葉 一雄
取締役(非常勤)	伊藤 博行	常務執行役員	田口 繁敬
取締役(非常勤)	原田 一之	執行役員	藤本 篤史
取締役(非常勤)	土井 勝二		

## 株主優待のお知らせ

当社では3月31日時点の株主さまに対して、毎年6月下旬の年1回、株主ご優待券を贈呈させていただいております。

優待内容			
	株主さま全員に 株主ご優待券	株主ご優待割引券	3年以上保有の株主さまに 長期保有優待
ご所有株式数 100株以上1,000株未満	1枚 1,000円分	割引券(10%引) 5枚	VJAギフトカード1,000円券 1枚
ご所有株式数 1,000株以上10,000株未満	2枚 2,000円分	割引券(10%引) 5枚	VJAギフトカード1,000円券 2枚
ご所有株式数 10,000株以上	3枚 3,000円分	割引券(10%引) 5枚	VJAギフトカード1,000円券 3枚

### ご利用になれる店舗

- 株主ご優待券：羽田空港旅客ターミナル内店舗をはじめとする当社指定店舗にてご利用いただけます。
- 株主ご優待割引券：羽田空港、成田空港および関西空港内等の当社指定免税売店にてご利用いただけます。

詳しくは、ご利用可能店舗一覧または以下のURLをご覧ください。

[http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/stock\\_information/preferential.html](http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/ir/stock_information/preferential.html)



## 銀座三越8階Japan Duty Free GINZAでも株主優待をご利用いただけます

～お買い物は銀座で、お受け取りは空港で～

Japan Duty Free GINZAは銀座三越8階にある空港型市中免税店です。

- 日本人、外国人を問わず、日本(羽田空港または成田空港)から出国されるご本人さまがご利用になれます。
- パスポート、航空券など(海外への出国が確認できるもの)が必要です。
- ご購入はご出発日の1か月前から前日までとなります。
- ※ただし、羽田空港で0:00～5:59の時間帯に出発する便を利用する場合、前々日までの購入となります。
- ご購入いただきましたお品物は、ご利用いただく空港にて出国手続き後にお受け取りいただけます。

【ブティック】ティファニー プシュロン ジミーチュウ ヴァレンティノ サルヴァトーレ フェラガモ グッチ ポッテガ・ヴェネタ サンローラン パレンシアガ  
【タイムヴァレー(時計)】IWC ヴァシュロン・コンスタンタン カルティエ ピアジェ ロジェ・デュブイ ゼニス ジャガー・ルクルト オメガ  
【コスメ・香水】ジョー・マローン エスティローダー シュウ ウェムラ ランコム ジョルジオ アルマーニ クリニック ドゥ・ラ・メール  
オリジーンズ/ラボシリーズ クロエ(香水) プルガリ(香水) エムディーエヌエー スキン リファ ロレアル パリ アルピオン  
SK-II ファンケル 資生堂 ザ・ギンザ コスメティックス セルジュ・ルタンズ クレド・ポー ボーテ

※また、この他に酒・煙草の取り扱いもございます。 ※株主優待は、一部ご利用いただけないブランドがございます。

お問い合わせ Japan Duty Free GINZA  
・電話番号: 03-5159-3400 ・HPアドレス: <http://www.japandutyfree-ginza.jp>